

ごあいさつ

サミゾチカラ コレクションは、佐溝力が青年時代から40余年にもわたって集めてきた資料を収蔵したもので、その数は約20,000点です。

それは、ホーロー看板をメインとして、懐かしい木彫看板や日本の広告史を飾った引き札、また、キャラクターグッズや、メディアが未発達であった頃の宣伝チラシなど、スローな良き時代の広告資料類を多数収蔵しています。

収蔵する広告資料は佐溝力が精選して集めた資料ばかりです。図案の斬新さ、キャッチコピーの言葉の巧みさ、宣伝広告の“妙”がいっぱいの、時代を生きてきた広告資料が迎えてくれます。レトロ好きのあなたの感性をきっとゆさぶることでしょう。ぜひご覧ください。



「珪瑯（ホーロー）看板」とは、ホーロー引きの広告看板のことで、鉄板にガラス質の釉薬を焼きつけたものです。文献では、明治中期が始まりとされていますが、大量生産されるようになったのは、明治後期のことです。今日私たちが目にするものは、この頃より後のものと思われる。

ホーロー看板は常に当時の世相を敏感に捉え、その時代の歴史を語りつつ、文化を表現してきた貴重な資料といっても良いでしょう。

この外、地元の豊川稲荷の資料や、戦時下の生活資料の収集にも力を入れ、またコレクションへの理解を深めていただくため講演活動にも力を入れています。



交通案内・近隣見どころ



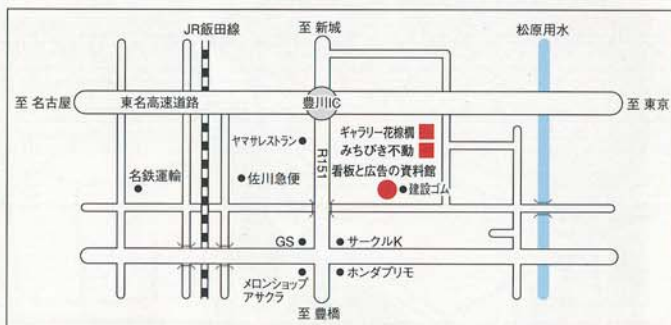
ギャラリー 花 棕 櫚

〒442-0802 豊川市麻生田町縄手37
TEL 0533-84-9482
開館時間：午前11時より午後6時まで
休館日：月曜・火曜・第1日曜



みちびき不動尊 修学院

〒442-0802 豊川市麻生田町縄手69-1
TEL 0533-86-2570
東海三十六不動尊霊場第十六番の札所
三河三不動第三番霊場



電車で JR飯田線豊川駅下車、又は名鉄豊川稲荷駅下車、タクシーにて約7分

お車で 東名高速道路豊川ICを降り、車で約3分

サミゾチカラコレクション

看板と広告の資料館・珪瑯看板研究所

〒442-0809 愛知県豊川市大橋町三丁目39
TEL/FAX 0533-84-4403

サミゾチカラコレクション

看板と広告の資料館

珪瑯看板研究所



〔利用案内〕

〒442-0809 愛知県豊川市大橋町三丁目39
TEL/FAX 0533-84-4403
佐溝力 samizo chikara
開館時間 9時00分～16時00分
※入館を希望される方は、事前に予約を

● 観覧無料 ●

“古さ”と“懐かしさ”を未来につなげる サミゾチカラ コレクション

自宅をまるごと資料館にしてしまいました。

敷地内を囲む塀はすべて手づくり。高さを低く抑えた塀にはホーロー看板が取り付けられ、自宅建物の壁面に取り付けられたホーロー看板と一体となって、ここが資料館であることを主張しています。これはもう別天地、懐かしい街角の風景がジオラマ風に再現されていて、まさにあの頃にタイムスリップしたかのようです。この家の外回りは資料館までのアプローチですが、屋外展示場でもあります。

別館（第2展示場）

ここは当館の収蔵スペースを備えた展示場です。中は、懐かしい時代を実際に肌で感じていただけるように工夫されています。

玄関入り口には裸電球を灯した電柱が立ち、時代を象徴するキャラクターグッズが収められた展示ケースに目を奪われながら部屋に入ると、ほっとするような「茶の間」が再現。電気紙芝居といわれたテレビジョンも置かれ—実際に映るんです—、来館者を迎え入れてくれる部屋が用意されています。どうぞゆっくりとおくつろぎ下さい。



▲ 別館玄関入口



▲ 本館玄関



▲ 階段周り

本館（第1展示場）

玄関を開けると、壁面から天上までいっばいのホーロー看板が出迎えてくれます。まずは「タバコ」の看板、百枚ほどがぎっしりと貼りだされています。どれも鮮やかな色調、文字も色々。作られた時代も違う。一枚一枚が個性をもって迎えてくれるところが魅力です。

その足で二階に上がっていただきます。階段周りにもびっしりと看板が展示され、魅せてくれます。そして、上りきるとメイン展示場があります。そこには館長の“遊び心”が満遍なく発揮された展示空間が広がっています。とにかくご覧下さい、必見です。



▲ 二階内部



サミゾチカラ式
瑠璃看板研究所